

5/26(土) ~ 6/17(日)

ながさき

おたくさ

# 紫陽花まつり



シーボルトが愛した女性「お滝さん」の名前から「オタクサ」とも呼ばれているあじさいの花。色とりどりの約3800株のあじさいが長崎のまちを彩ります。

場所 中島川周辺、シーボルト記念館、出島、グラバー園など  
問い合わせ あじさいコール  
(☎822-8888)



ながさき紫陽花まつりと一緒に「長崎そっぷ」を楽しもう

ながさき紫陽花まつりの期間中、会場周辺のお店で、あじさいをイメージした限定「長崎そっぷ」を提供します。

期間 5月26日(土)~6月17日(日)  
問い合わせ 水産農林政策課 (☎820-6562)



※昨年の紫陽花まつり限定「長崎そっぷ」



シーボルトゆかりの地を訪ねる **完全予約制**  
ながさき紫陽花さるく

シーボルトとお滝さんにまつわる場所を訪ね、二人の愛の証「あじさい」の花々をお楽しみください。

I シーボルトと愛のお滝さん花~眼鏡橋渡って、興福寺へ~  
II シーボルトの寄り道~あじさいの里 鳴滝散歩~

期間 5月26日(土)~6月17日(日)  
時間 午前9時30分~午後5時の間で2時間  
場所(集合) I 史跡「出島」、II 市民会館2階ロビー  
参加費 中学生以上 1,000円、小学生 500円  
申し込み 希望日の3日前までに、ホームページ「長崎さるく」(紫陽花さるく)か電話(☎811-0369)で。

候補

## 世界遺産 探訪 ~長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産~

全12回シリーズで長崎市の構成資産を中心に「潜伏キリシタン関連遺産」を分かりやすく紹介します。

### 第11回 外海の石積集落景観

構成資産である外海の出津・大野集落では、石積み風景に出会うことができます。17世紀はじめにサツマイモが普及すると、人々は生活するために山の山頂まで土地を切り開き、出土した結晶片岩や玄武岩などを用いて、畑や屋敷の石垣、海の波や風を防ぐ石築地、屋敷の境界を示す石塀、住居や納屋の石壁など多種多様な石積みを築きました。これらの風景は禁教期の絵図にも描かれ、その様式は現在も継承されており、当時の様子を想像することができます。自然と共生し人々が創りあげた石積み風景は、国の文化財である重要文化的景観「長崎市外海の石積集落景観」に選定されています。



長崎市コールセンター あじさいコール 午前8時~午後8時 年中無休 ☎095-822-8888 (市役所代表電話)  
編集■長崎市広報広聴課 〒850-8685 長崎市桜町2-22 ☎095-829-1114  
発行日■平成30年5月1日 印刷■(株)インテックス